



岡山旭東病院
マスコットキャラクター
「モモコ」

健康 讃歌

by 岡山旭東病院

病氣のこと、仕事のこと、お金のこと...。本人の意志を尊重した介護&福祉で応える。

「仕事をする上で心がけている点ですか?やはり患者さまやご家族の方が相談しやすい雰囲気を作ることですね。この仕事は、人と人の対話ですから第一印象でこの人なら相談しても大丈夫!と思っていただけのような接し方。そのためにも、まずしっかり患者さまの思いを聴く、真剣に耳を傾けることが大切です」と語るのは、医療ソーシャルワーカーの片岡さん。社会福祉士として患者さんの入院から転院、退院後まで、生活全般のアドバイスとサポートを行う「福祉のプロ」だ。

「病氣のこと、仕事のこと、お金のこと、家族や住居のこと...。患者さまはさまざまな不安を抱えています。私たちは、そんな患者さまに対していろんな福祉制度、つまり社会資源を提供して、安心して生活



ケアプランサービス 旭東
介護支援専門員 丸田康代



医療福祉相談課 主任
医療ソーシャルワーカー 片岡志麻

できるような支援していきます。ただ、あくまでも大切なのは患者さまやご家族の思い。ご本人の自己決定を側面的に支援しています。次に紹介するのは、ケアプランサービス旭東の丸田さん。「要介護認定を受けた方がご自宅でもその方らしい暮らしを送れるよう、介護メニューからお金の管理まで、適切な居宅サービス計画を作成・支援するのが私たちの役目です。地域の医師とも協力しながら信頼関係を築いています」。ちなみに丸田さんは介護保険制度が開始された当初から業務に携わっているベテラン。小さい頃は、おばあちゃんつ子でその頃の思い出が介護の道へのきっかけになったそう。当院は、脳・神経・運動器疾患の患者さまが多いだけに、「ご自宅でも過ごされているのか、いつも気になります。これからもご利用者の尊厳を第一に考えたケアでお応えしたいですね」。

◆お問合せ/岡山旭東病院 ☎〇八六・二七六・三三三三
<http://www.kyokuto.or.jp>

当院初のホスピタルコンシェルジュ誕生。

2009年8月、医療秘書課に所属する妹尾真美さんが当院初のホスピタルコンシェルジュ検定試験(技能認定振興協会)に合格しました。ちょっと聞き慣れない名前ですが内容は、患者さんとの接遇力やコミュニケーションスキル、質問に的確に応えられる知識を認定するもので、さまざまな医療知識も必要です。現在は、1階総合案内に勤務中の妹尾さん。「患者さまによっては岡山弁でお応えすることもあります」と型にはまらない自然体の応対で患者さんをお迎えしています。

パッチ・アダムスホール (院内1階多目的ホール) イベント案内

- ◆及部恭子ジャズピアノコンサート
10/26(月) 14:00~15:00
- ◆ピアノ・フルート演奏会
10/29(木)、12/1(火)
いずれも13:30~14:00
- ◆村上彩子ソプラノコンサート
11/6(金) 13:30~14:00
- ◆アイルッシュコンサート
11/10(火) 14:00~15:00
- ◆第21回 病院見学ツアー
11/27(金) 13:00~15:30
[定員10名]

- ◆健康教室「慢性閉塞性肺疾患(COPD)」
11/28(土) 13:30~15:00
- ◆第22回 園芸教室
12/5(土) 14:00~15:30
- ◆おかやまあかいはな道化教室
12/6(日) 13:00~16:00 参加費3000円
- ◆福岡真弓ピアノコンサート
12/9(水) 13:30~14:00

※インフルエンザの流行状況により、イベントが中止になる可能性もございます。参加される際は事前にホームページをご確認ください。
※どなたでもご参加いただけます。事前にお申込みをお願いします。「おかやまあかいはな道化教室」以外はいずれも参加無料です。お申込みは企画広報室 ☎086-276-3231

